

ALP, LDの測定方法変更及び 基準値変更のお知らせ

日本臨床化学会より、ALP及びLDの測定方法を、現行のJSCC法から、国際的に普及しているIFCC法に移行していく旨の通知があり、当センターといたしましても、令和2年4月より、ALP及びLDの測定方法をIFCC法に変更させていただきます。

また、測定方法変更に伴い、下記のとおり、基準範囲も変更となりますので、併せてお知らせ申し上げます。

記

【変更内容】

- ・ALPは基準範囲が現行法の約1/3になります。
- ・LDは現行法と基準範囲の変更はありません。

検査項目名	変更箇所	新	旧
ALP(成人男女)	測定方法	IFCC法	JSCC法
	基準範囲	38～113U/L	100～360U/L
LD	測定方法	IFCC法	JSCC法
	基準範囲	変更ありません	

【変更開始日】

令和2年4月1日(予定)

※ご参考までに次ページの日本臨床化学会のリーフレットをご参照願います。

健康センターのホームページをリニューアルしました。URL：http://www.miyagi.med.or.jp/h_center/index.html



公益社団法人 宮城県医師会

宮城県医師会健康センター

〒983-0832 仙台市宮城野区安養寺三丁目7番5号

TEL:022-256-8600(代表) FAX:022-256-8610

TEL:022-256-8605(検査関係) TEL:022-256-8601(健診関係)

宮城県医師会ヒヤリングセンター 〒980-8633 仙台市青葉区大手町1番5号

TEL:022-227-4411(ヒヤリング・補聴器関係)

宮城県医師会病理・細胞診検査室 〒980-8633 仙台市青葉区大手町1番5号

TEL:022-221-8720(病理・細胞診関係)

わたしたちがイメージしたシンボルです ハート 花 ハト 太陽

ALP、LDの測定方法が変わります

*** 2020年4月1日より**準備の整った施設から変更開始します。



日本国内のALP、LDの測定方法が世界的に普及している測定方法に変わります。これにより、日本国内の測定値は各国の測定値と互換性を持つことになり、検査のグローバル化が進みます。

現行測定法：JSCC法（JSCC：日本臨床化学会）
 新測定法：IFCC法（IFCC：国際臨床化学連合）

■ ALPは測定値が現行法の約1/3になります。

	現行測定法	新測定法
成人男女	106～322 U/L	38～113 U/L

■ LDは測定値、共用基準範囲ともに現行法と変わりません。

* 詳細については下記のホームページ、文献をご参照ください。

*ALP・LD 測定法変更について(医療従事者向け) <http://jscc-jp.gr.jp/file/2019/alpld2.pdf>

*ALP・LD 測定法変更について(検査室実務者向け補足説明) <http://jscc-jp.gr.jp/file/2019/alpld3.pdf>

*ALP・LD 測定法に関する Q&A <http://jscc-jp.gr.jp/file/2019/alpld4.pdf>

(一社) 日本臨床化学会
 ver. 1.0 (2019.11.21)